

Newsletter

Vol. 13



チュラロンコン大学 - 東京医科歯科大学
研究教育協力センター

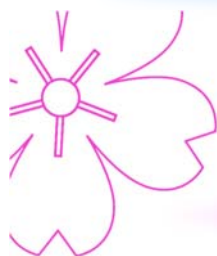


CU-TMDU Research and Education Collaboration Center, Thailand

November 30th, 2019

目次:

① 国際がん学会での基調講演	1
② マヒドン大学シリラート病院医学部とのJDP 協定 マヒドン大学JDP入学相談ブース	2
③ チュラロンコン大学とのJDP (国際連携歯学系専攻)	3
④ 高齢者歯科学分野でのチュラロンコン大学修士学生の研修	4
⑤ チュラロンコン大学歯学部リサーチデイへの参加	5
⑥ 歯学科学生のシーナカリンウィロート大学での短期研修	6
⑦ 口腔保健学科学生のマヒドン大学への派遣	7
⑧ 客員教授等の名称付与	8

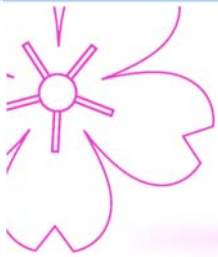


① 国際がん学会での基調講演

チュラボン王女国際がん学会 (Princess Chulabhorn International Oncology Conference) が2019年8月8日にバンコク市内で開催され、本学の吉澤靖之学長が「日本とタイにおける教育研究協力」について基調講演を行いました。このがん学会にはタイ全土から外科関係者が集まり、活発な学術交流が行われました。講演後には吉澤学長を含む外国人講演者に対しチュラボン王女から記念品の授与式が行われました。■



吉澤学長の基調講演の様子



② マヒドン大学シリラート病院医学部 とのJDP協定

本学とマヒドン大学（MU）が共同で準備を進めてきたジョイント・ディグリー・プログラム「東京医科歯科大学・マヒドン大学国際連携医学系専攻」（JDP）は、2019年6月26日に文科省から、またマヒドン大学審議会においても7月に設置認可を受け、日本及びタイの両国で開設が認可されました。8月7日には本学の学長一行がマヒドン大学を訪問し、シリラート病院医学部において本専攻開設にかかる協定書の調印式に出席しました。マヒドン大学のBanchong Mahaisavariya学長、Somchai Trakarnrung大学院研究科副科長、Prasit Watanapaシリラート病院医学部長、そして本学吉澤学長が協定書に調印し、2020年4月の開設が正式に合意されました。



協定書調印式

本専攻は、特になん治療に精通した外科学分野の専門知識を熟知し、医療ニーズの多様化に即応しうるリサーチマインドを持った、日本及びASEAN地域の医学・医療を牽引する高度専門医療人材を養成する4年制の博士課程です。最大の特色は、本学のがん治療に対する高度専門医療人材の養成のノウハウ及び高い研究力、マヒドン大学シリラート病院医学部の豊富な症例数とそれらを基盤とした臨床研究実績を活用し、実践的な教育を受けられることです。本専攻を修了した医師は、日本及びASEAN地域全体にみられる共通の課題の解決のため国際的に幅広く活躍することが期待されています。今秋から両大学にて募集を開始し、2020年4月には第一期生が入学する予定です。■



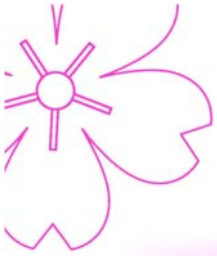
マヒドン大学JDP入学相談ブース



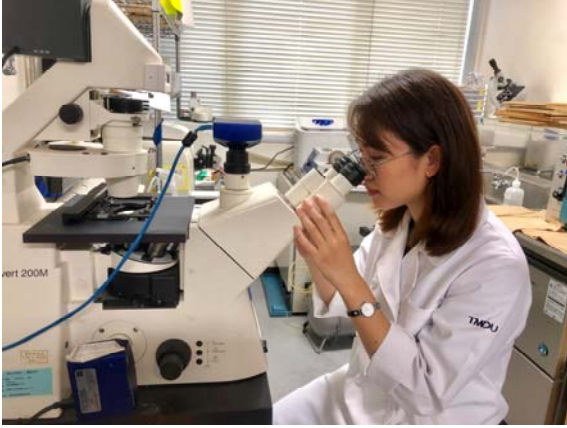
Dr. Issareeya Ekprachayakoonに本学JDP入学相談ブースで
ご協力いただきました。

2019年8月7日のマヒドン大学とのJDP開設にかかる協定締結後、8月8日、9日の2日間にわたり、チュラボン王女国際がん学会会場内に入学相談ブースを設置し、Issareeya本学客員助教の協力のもと、タブレットやフライヤーを用いたタイ語および英語による本プログラムの紹介、入学相談を行いました。当日は、学会に参加している医学部学生からレジデント、大学教員まで様々な層にアプローチすることができました。■

✦JDP推進部門長
教授 秋田 恵一



③ チュラロンコーン大学とのJDP (国際連携歯学系専攻)



JDP学生の本学での研究の様子 (Phanchanitさん)

2019年6月から、2018年にJDPに入学したタイ人学生3名が本学の顎顔面矯正学分野及び咬合機能矯正学分野での研究を開始しました。学生たちは2020年5月までの1年間、本学にて研究データの収集・解析を行い、論文作成に取り組みます。本学滞在期間中は研究だけでなく、本学の留学生や日本人学生との交流をとおして、日本語や日本の文化等についても吸収できる良い機会となることを期待しています。

新たな入学生

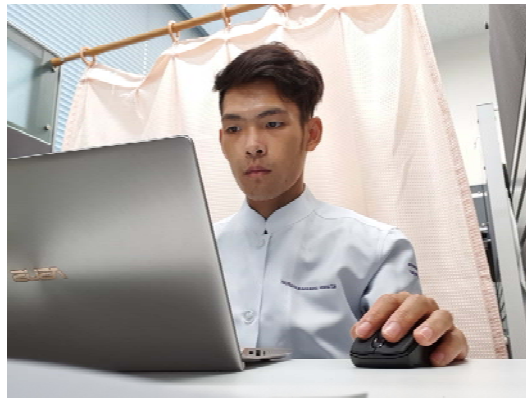
2019年度入学の募集については5名の出願があり、2019年2月から4月にかけて入学者選抜試験を行いました。筆記試験、ワイヤーベンディング試験、小論文試験及び面接

へて、合格者3名が8月に入学し、本専攻の在籍学生は合計12名となりました。その後、小野卓史教授、森山啓司教授がチュラロンコーン大学を訪問し、新入生ガイダンスを行いました。また、その際2016年、2017年の入学生との面談も行い、研究の進捗状況などを確認しました。■

✧咬合機能矯正分野
教授 小野 卓史



JDP学生の本学での研究の様子 (Panidaさん)



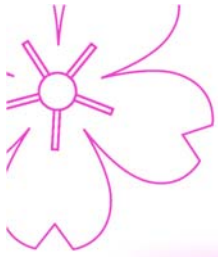
JDP学生の本学での研究の様子 (Kitanonさん)



JDP在籍学生と両大学の関係教員と



2019年8月に入学した学生と



④ 高齢者歯科学分野での チュラロンコーン大学修士学生の研修

2019年7月1日より7月11日までの11日間、高齢者歯科学分野においてチュラロンコーン大学歯学部修士学生を対象とした高齢者歯科研修コースを実施しました。本コースは2017年より毎年夏に開催しており、今年で3回目となります。今年度は4名の修士学生（2年生）がチュラロンコーン大学から参加しました。

本研修コースでは、例年、高齢者歯科学に関する総論の講義、全身管理や摂食嚥下に関する講義と臨床見学（外来診療・訪問診療）を行っています。また、高齢者歯科学分野の教員によるさまざまな研究領域に関するジャーナルクラブを企画・実施しています。

例えば、抗凝固薬服用患者の抜歯後出血に関する文献や、高齢者に多い根面う蝕に関する文献等の抄読です。また、昨年度から始めたチュラロンコーン大学修士学生の症例を基にした症例検討会について、今年度も実施しました。学生が事前に準備した自分の臨床症例についてプレゼンテーションを行った後に、日本とタイの高齢者歯科医療に携わる歯科医師がお互いに治療方針についてディスカッションをすることで、高齢者歯科治療に対する考え方や、治療方針の決定に際して留意すべき点などを確認し、共有することができました。

昨年同様、チュラロンコーン大学の学生は事前準備を含めて熱心に研修プログラムに参加しました。今年度は11日間という例年よりも少し短い期間でしたが、大変充実した内容となりました。来年度以降も引き続き、チュラロンコーン大学歯学部修士学生を対象とした高齢者歯科学分野での研修コースを計画しています。例年、実施したコース内容を確認し、次年度に向けて改善すべき点は改善し、準備を進めております。今後もこのような素晴らしい交流が継続されていくことを希望しています。■

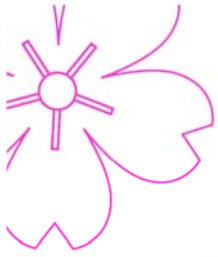
✧ 高齢者歯科学分野
助教 猪越 正直



本研修コースに参加した修士学生達と当分野の医局員



チュラロンコーン大学高齢者歯科学分野のOrapin先生と



⑤ チュラロンコーン大学歯学部 リサーチデイへの参加

2 019年2月7日から14日まで、永井重徳准教授（分子免疫学分野）の引率の元、大学院医歯学総合研究科博士課程の岩波佳緒里（顎顔面矯正学分野）、山田隆彦（顎顔面外科学分野）、和田あかね（口腔病理学分野）の3名がチュラロンコーン大学歯学部にて研修を行い、2月13日に開催された第31回 リサーチデイに参加しました。

歯学部での研修では、チュラロンコーン大学歯学部附属病院の口腔外科外来・手術室、高齢者歯科外来、審美・インプラント外来、矯正歯科外来、小児歯科外来などの病院施設の見学を行い、さらに学外の障害児童施設でのボランティア活動にも参加しました。

チュラロンコーン大学歯学部のリサーチデイは、学部学生および大学院生による研究発表会であり、教員による質疑と審査が行われ、本学からは参加した学生3名全員が英語にて口演で発表を行い、和田あかねと山田隆彦が、部門賞の1位及び3位をそれぞれ獲得する快挙を達成しました。永井重徳准教授は、舌下免疫療法における樹状細胞や組織球誘導に関する講演と口演発表の審査、およびポスター発表の座長を行いました。

今回の研修において、英語での口頭発表・質疑応答を行う機会を得られたこと、また、専門外来を見学し、大学院での自分の専門について日本とタイにおける違いを現地の先生方と討議できたことは、学生達にとって大きな経験となりました。

最後に、タイ語が全く分からない私達に対し、国際交流課のPrim先生や学部学生チューターの Earthさんと Palmさんをはじめ、病院見学やリサーチデイで出会ったチュラロンコーン大学の先生方、学生の方々はとても親身に接してくださり、大変充実した1週間の研修を遂行することができました。日本もタイと同様に非英語圏であり、来日した留学生や研究者の方々と接するにあたって、参考にしたい点が多々ありました。今回の研修で受けた多くの親切を、これから少しずつ返していきたいと思えます。 ■

✧ 分子免疫学分野
准教授 永井 重徳



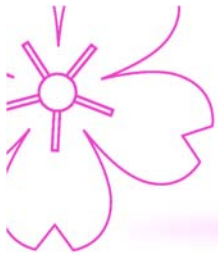
リサーチデイの会場にて



リサーチデイ授賞式の様子



リサーチデイ授賞式の様子



⑥ 歯学科学生の シーナカリンウィロート大学での短期研修



SWUの学部長と先生方、本学参加学生と随行教員



模型実習参加

歯

学部歯学科3・4年生の6名(谷本深雪、清水真優、杉山明優、高橋淳之介、田口優希、中村聡志)は、2019年8月21日-8月29日に、タイの首都バンコクにあるシーナカリンウィロート大学歯学部(SWU)において、短期海外歯科研修プログラムに参加しました。8月27日までは歯周病学分野の秋月達也講師が本研修に随行しました。

研修では大学附属病院での外来見学(小児歯科・一般歯科・口腔外科・矯正歯科等)や、SWU4年生とテンポラリークラウン作成の模型実習への参加、Oral Biologyの授業に参加してSWU学生と一緒に実験を行いました。

SWU学生に本学の学生生活についてプレゼンテーションをし、またSWU学生のプレゼンテーションを受けディスカッションを行い、英語による情報交換と相当理解を深めました。最終日は Teachers' Day Ceremony にも参加しプログラムの修了証を授与されました。

また、文化交流としてタイの伝統的舞踊や伝統音楽(楽器)を体験する機会もあり、歯学について学習するだけでなく、外の文化に触れる機会もありました。

さらに先端医療施設である学内の私費治療専門クリニックを見学する機会もあり、タイの歯科事情や歯学教育を日本と比較しながら学ぶことができました。

本研修プログラムは2020年夏にも実施される予定です。■

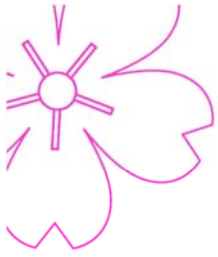
✧ 統合国際機構
助教 關 奈央子



Teachers' Day Ceremonyへの参加



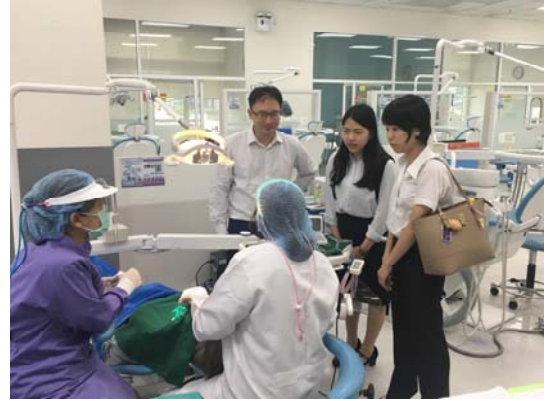
タイの伝統的舞踊



⑦ 口腔保健学科学生 マヒドン大学への短期研修



学生によるプレゼンテーション



マヒドン大学歯学部附属病院の見学（学生臨床実習）

今年で3回目となる本プログラムは、マヒドン大学歯学部のPornpoj先生と樺沢を中心に相談を重ねて作成しました。マヒドン大学の歯学部で授業の聴講、歯学部附属病院、Golden Jubilee Hospital、コミュニティーヘルスセンター（Ban Wang Nam Khiao Health Center）、タイの開業歯科医院（Doctor Dentist）の見学、歯学科学生による小学校（Wat Samananab Borihan School）での訪問予防歯科処置実習の見学と補助を行いました。また、マヒドン大学歯学部のインターナショナルクラスの講義に参加して、本学学生はタイでの研修の感想や、日本での学生生活や歯科衛生士についてのプレゼンテーションを行いました。

参加した学生は、タイの口腔保健医療制度の現状や文化について多くの学びや知見を得られたことと思います。こうした学生の経験が将来の歯科医療ネットワーク国際的発展につながることを期待しています。■

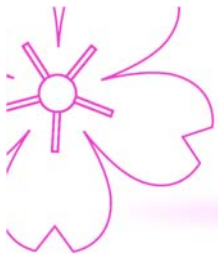
✧ 健康支援口腔保健衛生学分野
教授 樺沢 勇司



Ban Wang Nam Khiao Health Centerのスタッフと一緒に



学生交流



⑧ 客員教授等の名称付与

2 019年度の本学客員教員への名称付与を次のとおり行いました。

① 客員教授 Dr. Thiravud Khuhaprema

本学医学部を卒業し、タイ国立がんセンター所長などを歴任し、現在はバンコク病院ワタノソット・がん専門病院院長として活躍している。

② 客員教授 Dr. Prasit Watanapa

マヒドン大学シリラート病院医学部長

③ 客員准教授 Dr. Atiphan Pimkhaokham

本学大学院を修了し、現在はチュラロンコーン大学歯学部准教授。本学ではタイ拠点のコーディネーター職も委嘱している。

④ 客員助教 Dr. Issareeya Ekprachayakoon

本学大学院にて専攻生として学び、現在はバンコク市内にある複数の歯科医院にて日本語が話せる歯科医師として活躍中している。 ■

✧ 統合国際機構
機構長 田賀 哲也



Thiravud先生（左）と吉澤学長（右）

【発行日】 2019年(令和元年) 11月30日

【制作】 国立大学法人 東京医科歯科大学

統合国際機構国際交流課総務係 (E-mail: kokusai.adm@tmd.ac.jp)

<http://www.tmd.ac.jp/international/base/thai/index.html>

【本学タイ拠点所在地】

CU-TMDU Research and Education Collaboration Center,
11F Navamaracha Building, Faculty of Dentistry, Chulalongkorn University,
Henri-Dunant Rd. Patumwan, Bangkok, Thailand